

2014

平成26年

1.25

坂井輪連合自治部

発行責任者 梶原宜教

昭和48年初版

第73号

43自治会

8,363世帯

題字揮毫 篠田昭新潟市長

六道



力を合わせて、 安心を実感できる地域に

新潟市西区長 泉 和久

坂井輪地域の皆さま、新年おめでとうございます。皆様方には、西区のまちづくりについて、区政懇談会をはじめ様々な場面を通して温かなご支援と心のこもった激励やご指導をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年は大雪にはならなかったものの、8月まで続いた長雨や大型台風の襲来などの異常気象に見舞われ、東日本大震災以来

安全な西区」の実現に向け、防災面での取り組みはもちろん、待ったなしの課題となっている超高齢社会への対応についても、住民の皆さまが可能な限り住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築などを進めてまいります。

また、ことしの夏には坂井輪地区公民館1階に「(仮称)坂井輪中学校区まちづくりセンター」が開設されます。まちづくりセンターは、地域のコミュニティ協議会が中心となって、地域課題の解決を図り、安心して暮らせるまちづくりに取り組み活動の拠点場所です。行政だけでは解決できない課題も、地域の皆さまと力を合わせることによって進められることができ、これを機に、地域の皆さまと



年頭の挨拶

坂井輪中学校区コミュニティ協議会
会長(連合自治部長) 梶原 宜教

新年明けましておめでとうございます。

坂井輪中学校区内自治会の皆様にはお健やかに新年をお迎える事とお喜び申し上げます。連合自治部の役員の皆様とともに、地域住民のまとめ役として今年も活動して参りますので皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

さて、昨年の連合自治部活動では、地域自治会の活性化を図るための研修や、地域の重要な

課題となっており、高齢者の見守りに関して、各自治会長と民生委員、友愛訪問員との研修、そして合同防災訓練など、地域自治会が直面する大きな課題についての事業を行って参りました。

いま、東日本大震災や中越沖地震などを経て、安心安全な住みよい地域づくりには地域の自治会活動の活性化が求められておりますが、私共の地域では組織的に脆弱な団体も多く、再三にわたって組織の活性化を訴えて参りましたが、

実施事業に全く参加いただけない自治会も多数あり残念でなりません。いま地域では防災、生活環境、福祉、教育など大きな課題が山積しておりますが、地域の活動母体は、地域自治会の皆様を中心となり、地域住民との「絆」を深めた活動が大切であると思っております。

「行政との協働で地域では何をどうすれば良いのか？」との声も聞かれますが、今年には是非各地域の個別自治会と私ども連合自治部役員とで話し合いの場を作りたいと思っております。各自治会長さんには遠慮なくご相談ください。ようお願いします。

区役所との協働のもと、これまで以上に安心・安全、快適で暮らしやすい坂井輪地域の実現が図られる基盤が確立するものと期待しています。

連合自治部 連合自主防災会 定期総会

■連合自治部定期総会を開催

坂井輪中学校区コミュニティ協議会連合自治部定期総会は、自治会員と連合自治部35名、行政・コミ協ほか7名の方々からのご参画頂き、平成25年5月26日、無事開催することが出来ました。



2013/05/26

前年度の事業報告及び収支報告、新年度の事業報告と収支予算案などの審議が行われた後、議事は満場一致で承認されました。



■坂井輪連合自主防災会総会

連合自治部定期総会に引き続き開催した連合自主防災会総会は、梶原会長が議長席に就いて、前年度の事業報告・収支報告・新年度の事業報告・収支予算案、その他の審議後、議事は全て承認されました。



2013

■自治会長研修会を開催

平成25年7月27日 区役所三階大会議室に於いて、自治会長31名とコミ協専門部長3名、行政から6名の計40名で開催しました。

自治会長の当坂井輪コミ協に対する歴史、及び自治会活動の理解を深めるため、研修会テーマを「自治会って何だろう」と題し原点にかえっての研修を行いました。

「住みよい地域づくりと自治会の役割」等について自治会に期待される意識の醸成は多少でも深められたと思います。

また各自治会長から提出いただいた「自治会概況調査」からの要望・意見について、自治会が抱える課題、問題点を直接例示しながら検討し、また行政側から助言を得て今後の解決策への一助になったものと思われまます。

地域の活動を直接担う自治会長への役割は大きく、この研修をさらに進化させ意識啓発を図っていくことが必要と思われました。



天候荒れ模様 防災訓練は 体育館に変更

平成25年度の坂井輪中学校区コミュニティ協議会の自主防災訓練は、平成25年10月20日、「強い地震が発生した」との想定のもと、各自治会と坂井輪連合自主防災会が、中心となって実施。なお、朝から天候不良のため、次のように屋内体育館に変更し実施しました。

▲合同訓練開始

27自治会、約450名が参集し訓練は定刻午前10時、坂井輪連合自主防災会会長の「開催宣言」に続き、ご来賓を代表し西区副区長の「挨拶」で開始されました。

▲演習

最初に、坂井輪中学校12人の生徒諸君で結成したレスキューチーム・ジュニア隊が心肺蘇生法、患者搬出法を披露し、その後、西区社会福



社協議会の皆さんによる高齢者車椅子の避難訓練等が披露されました。

▲消防署職員の体験談発表

当初予定の各種訓練(地震体験訓練、「心肺蘇生AED使用法訓練」、「応急担架搬送訓練」)は中止とし、代わりに西消防署寺尾出張所渡辺主任による「東日本大震災の貴重な救援活動に関する体験談」を拝聴しました。

▲炊出し訓練

非常食「アルファ米五目ご飯」の炊き出し訓練は、予定通り行い全参加者の試食に供しました。又昨年と同じく非常食の缶入りカンパンに、今回は西区から備蓄用の缶詰の提供も加わり盛り沢山支給されました。

▲合同訓練閉会

坂井輪連合自主防災会副会長の「終了宣言」で、終了しました。

▲結びに

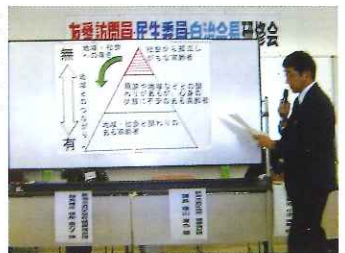
今回の訓練にあたり、突然の変更によりいろいろとご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。特に、県下に1台しかない起震車の試乗体験が中止され残念でした。次回以後、是非再現を図り御期待にお応えしたいと思えます。

最後に、悪天候にもかかわらず多数の参加協力に感謝申し上げます。

三者合同研修会を開催

超高齢社会における地域の支え合い

三者合同研修会は、昨年引き続き「超高齢社会における地域の支え合い」―地域での見守りを如何におこなうか―の題として、平成25年11月17日、西区役所3階会議室において開催いたしました。



自治会長31名、民生委員児童委員19名、友愛訪問員9名、西区健康福祉課・支援センター・社協・コミ協16名の総勢75名の多数のご参加を頂きました。現在地域では、高齢者の見守り支援についての活動

が求められてきています。西区役所の行政側からは「高齢者の見守り支援の行政概要」、そして、西区社会福祉協議会からは「友愛訪問事業と今後の課題」の事業説明を頂きました。今年度は、一つの課題にしほり、西区役所健康福祉課から、「高齢者見守り課題・問題事例と問題点：一人暮らしで、家族との交流が余りなく、最近認知症が進み、歩行もふらついている様子」、の問題点を提供して戴き、ご指導の下にグループ討議を行いました。地域で活動する自治会長、民生委員、友愛訪問員、そして行政等専門部署の方も参加した、5グループの編成で、三つについての討議を行いました。いろいろな活発な意見が出されました。総括的なまとめ方をしてみました。

- ①何が問題点か。認知症の理解（認知症、症状、対処、家族の理解）相談先（かかりつけ医師、包括支援センター）
 - ②自分の立場で何ができるのか、又、他の人に何をしてもらいたいのか。家族とコミュニケーション
 - ③三者でどう連携し対処していくか。
- 関係機関の機能理解と広報（関係づくり・自治会、民生委員、友愛訪問員、行政、社協、包括支援センター等）関係者間の連携場づくり
- 制度利用
- 地域との関わり方が見えな



平成25年度受賞おめでとうございます 今後ともますますの発展を期待します

【自治会長 在職10年表彰】

市長感謝状
青葉台自治会会長
高橋捷治様



長年にわたり自治会長を務められ市政の発展と地域振興に多大の功績が認められ受賞。



本表彰記事は、それぞれの各広報紙、西区だより「にし」、「会報住み郷」においても掲載されました。

【新潟市住みよい郷土 推進協議会表彰】

市長感謝状
遠藤喜代乃様
（坂井中団地自治会）



自治会役員を30年活動する傍ら、ごみ集積所の後始末掃除、公園清掃など町内美化推進、環境改善に貢献。育成協、コミ協で活動。西区花いっぱい運動にも参加。植えた後毎日早朝から水やりをするなど地域の環境美化に尽力していることが認められ受賞。

■住み郷協会会長表彰

○白倉栄三様
（西坂井団地自治会）



ほぼ毎日西川の土手沿い、海岸砂丘等にて、ゴミ、空き缶を拾い、自宅で分別してごみ集積場へ排出。長年に亘り、地域の清掃美化に取り組み、地域の環境改善に尽力していることが認められ受賞。

連合自治部・連合自主防災会

總會資料 (平成24年度会計)

連合自主防災会会計

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 内訳. Rows include 収入の部 (繰越金, 会費, 補助金, 雑収入) and 支出の部 (事業費, 資機材費, 広報費, 雑費, 予備費).

連合自治部会計(防犯灯特別会計)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 内訳. Rows include 収入の部 (繰越金, 負担金, 補助金, 雑収入) and 支出の部 (設備費, 補修費, 電料, 借地料, 事務費, 雑費, 予備費).

連合自治部会計(一般会計)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 内訳. Rows include 収入の部 (繰越金, 会費, 補助金, 交付金, 日赤赤, 社協幹事費, 社協活動費, 負担金, 雑収入) and 支出の部 (事業費, 研修費, 広報費, 社協活動費, 運営費, 会議費, 渉外費, 事務費, 専門員謝金, 交通費, 通信労働費, 慰労金, 負担金, 協賛費, 集会所費, 賃借料, 光熱水, 雑用(備品諸費), 予備費).

退任のご挨拶



この度、坂井輪中学校区コミュニティ協議会連合自治部の常任委員を7年間務めさせていただいた河谷です。在職中の思い出は尽きませんが、梶原会長さん始め皆様方のご指導ご協力のお陰と心より感謝致しております。坂井輪中学校区コミュニティ協議会の発展、皆様のご多幸をご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

新潟市西区須賀3-1-8 河谷和明

この一年 つれづれなるまま..

三者(自治会長、民生委員、友愛訪問員)合同研修会(3頁掲載)は今年も熱心にグループ討議が行われました。このテーマは過去2回に亘り既に実施され、今回の実施で3回目を数えました。高齢者への見守り支援が、地域の最重要課題であることをよく表しています。

そのためには、三者間、お互いに良く連携をとられること、日常から地域住民の皆さん(向う三軒両隣)のご支援が大切です。是非ご協力をいただき、安心・安全な地域社会の実現を願います。

あとがき

時の経つのは早いもので、また一年が過ぎ「光陰矢のごとし」平成26年を迎えました。昨年とは地球温暖化とか、異常気象の年とか言われ各地で被害が多発しました。夏は、異常なまでの記録破りの猛暑の連続。秋は、台風による豪雨・土砂崩れ・土石流や竜巻などの災害発生。冬は、異常気象の根源とされる北極の寒気が米国や日本方面へと南下の傾向にあり、この冬は特に寒波豪雪が心配されます。お互いに体調には気を付けましょう。そして、穏やかな春の訪れを、待ちましょう。今年もよろしくお祈りします。(S・I)